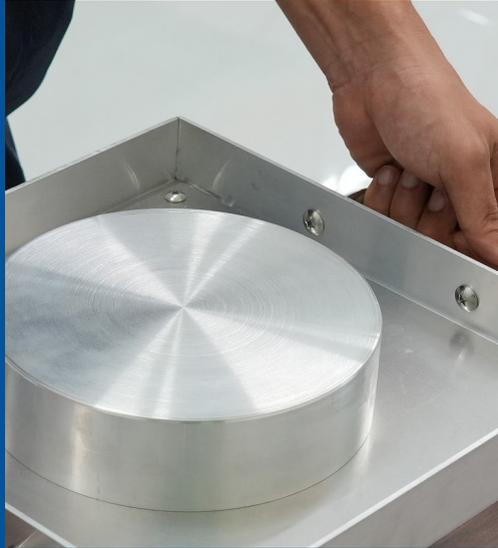




霧島酒造株式会社 安全研修センター

Kirishima Shuzo Co., Ltd.
Safety Training Center



Safety
Solutions

労働災害を

体験する

本施設は、職場で起こりうる危険を実際に疑似体験することで、従業員一人ひとりの安全への意識を高め、「労働災害ゼロ」を達成することを目指して、本社敷地内に設置されました。

2024年3月より稼働を開始し、2024年10月1日より、企業・団体の皆様にも施設内に設置された安全装置を実際に体感いただくことができるようになりました。

主な体験メニュー

安全体感装置全8機を使用した労働災害の疑似体験プログラムとなります。

- 卓上ボール盤巻き込まれ安全体感装置
- 回転体巻き込まれ安全体感装置
- 手動ベルトコンベア巻き込まれ安全体感装置
- チェーン巻き込まれ安全体感装置
- 重量物持ち上げ安全体感装置
- 指差し呼称学習安全体感装置Mini
- 階段歩行安全体感装置
- 3軸VRシュミレータ



体験について

利用
時間

9:00～16:00
(12:00～13:00除く)
月～金曜日
(祝日・年末年始・夏季休業除く)

所要
時間

120分

定員

1回につき10名程度
(1名から参加可能)

受講料

無料

※お申し込みの内容によっては、ご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

VR contents list VRコンテンツ一覧

1.VRを活用した安全教育

VRを活用した安全教育とは、危険を伴う現場をVRで疑似体験してもらい、従業員の安全意識・危機管理能力を高める教育です。動画や資料で学んでいた危険なシチュエーションをVRで再現することで、体験者は当事者意識と臨場感をもって研修を受けることができます。主に建設業や製造業を中心に活用が進められています。

2.安全教育にVRを活用する3つのメリット

- 1 実践に近い訓練ができる
- 2 時間・場所問わず体験ができる
- 3 危機管理意識が高まる

クレーン激突され



間違ったクレーン操作により吊り荷が崩れ、激突される事故を体感できます。

フォークリフト触車事故



フォークリフト触車事故を体感します。

ロールボックスパレット激突され



ロールボックスパレットが、テールゲートリフトのストッパー未使用により激突される事故を体感できます。

階段での転倒



階段下降時、スリップによる転倒事故を体感します。

滑りからの転倒



濡れた床面で滑ったことによる転倒事故を体感します。

転倒(つまづき)



足元が乱雑な中での作業中の転倒を体感します。

作業台使用中の転落



作業台使用中の転落を体感します。

脚立からの墜落(蛍光灯交換)



蛍光灯の交換作業中に、脚立から身を乗り出したことによる墜落事故を体感できます。

歩きスマホによる事故



「歩道橋」「交差点」「駅ホーム」の3つのシーンで歩きスマホによる事故を体感します。



霧島酒造株式会社



お客様相談室
お問い合わせフォームは
こちら



<施設利用に関するお問い合わせ>

施設のご利用を希望される企業・団体様はお電話または「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。



霧島酒造お客様相談室

0986-22-8066

お電話受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始・夏季休業除く)